

ぐるーぷほーむ おや里かんの皆さんによる
白樺並木のモザイクアート

おや里かんが開設されてからこれまでの12年間で撮影された約27,000枚の写真の中から、3,750枚の写真を使用し、入居者の皆さんがコツコツと貼り合わせて完成した大きなモザイク画です。(たて79cm よこ154cm)

近くで見ると、右のように小さな写真がたくさん繋がっているのがわかります。

このモザイクアートは、町民文化祭で展示され、現在はおや里かに飾られていますので、見逃した方はぜひおや里かんを訪れ、作品を間近でご覧ください。



主な内容

和寒町表彰式 P 2～5

和寒町の財政状況をお知らせします P 7～11

除排雪作業にご協力を P 12

わっさむ開村100周年記念 第53回町民文化祭 P 13

予防接種の被害救済制度の請求期限について P 14



和寒町表彰式

菊かおる文化の日 長年の功績たたえ

功労章

高橋 政利 様 (三笠)



昭和29年から町職員として40年間奉職、平成6年からは収入役として2期8年勤められ、本町の自治振興発展にご尽力をいただきました。

退任後は、行政区長や開村100周年記念事業検討委員会委員のほか、現在でも地域公共交通会議委員や交通安全協会理事を務められ、また老人クラブ連合会会長

としてもご活躍いただいています。

高橋さんは、長年の行政経験などにより識見に優れ、公正な判断力と行動力をお持ちで、地域はもとより多くの方から信頼され、団体のリーダーとして慕われています。

昭和54年、全国町村会自治功労表彰受賞。

須貝 博夫 様 (西町)



交通安全指導員として40年間務められ、その間、指導員会の副会長、会長を歴任、交通安全意識の啓蒙と

普及拡大にご尽力され、長年、街頭に立って子どもたちの通学時の安全を見守っていただきました。

また、情報公開審査委員会や町自治基本条例策定町民会議委員などの公職を歴任され、現在は町総合計画審議会委員として14年間務められ、今年度の第5次総合計画後期計画やまち・ひと・しごと創生総合戦略策定にご活躍いただいています。

須貝さんは、謹厳実直で温厚な人柄であり、地域はもとより多くの方々から信頼されております。平成12年、和寒町功労表彰受賞。

11月3日公民館において、多数の来賓が出席するなか執りおこなわれました。

塚崎 正 様 (西町)



議長会表彰、平成22年経済産業大臣表彰、さらに昨年は自治功労者として北海道社会貢献賞を受賞されるなど数多くの賞を受賞されています。

大瀬 忠勇 様 (三和)



町議会議員として6期24年、現在は議長として2期目に入っていますが、議会活動だけでなく、商工会役員として会長職も含め約28年、体育協会では会長職も含め9年、また国保運営協議会会長として8年など、本町における商工業やスポーツ、福祉など各分野においても先頭に立って活躍され、その功績は誰もが認めるところです。平成14年和寒町功労表彰、平成19年全国町村議会

和寒町農業協同組合理事を長年にわたって務められ、農協合併の際には代表理事組合長として、合併後は北ひびき農協の副組合長として、農業者のための農協経営に奔走されたほか、農業委員や農業振興対策協議会委員を務め、本町の基

幹産業の発展に多大なご貢献をされました。

また、教育委員や総合計画審議会委員など数多くの要職を歴任され、本町の教育、自治振興にも多大なご尽力をいただきました。

大瀬さんは、温厚誠実な人柄であり、清廉潔白にして卓越した識見で事に当たることから、地域住民はもとより多くの方々から信頼されています。

平成16年、和寒町功労表彰受賞。

功労表彰

酒向 勤 様 (東丘)



町議会議員として現在4期目を務められ、本町の自治振興にご尽力いただいで

います。

さらに消防団員として現在まで約23年間従事されているほか、商工会や社会福祉協議会、交通安全協会などの理事職として会の運営発展に精励され、各方面で幅広くご活躍されています。

中原 浩一 様 (松岡)



町議会議員として現在4期目で、先の4年間、副議長として議長を補佐しながら円滑な議会運営に務めてこられました。

また、消防団員として約22年間にわたり精励され、他に農業振興対策協議会委員や総合計画審議会委員など数多くの公職を歴任されています。

工藤 昭 様 (東町)



文化財保護委員会会長として貴重な本町の歴史資料の保護や保存にご尽力いただき、さらには介護保健福祉対策検討委員会委員や高齢者交通安全クラブ理事としてもご活躍いただいでいます。

また、これまでも選挙管理委員会委員や国勢調査員などの要職に就かれ、工藤さんの温厚誠実なお人柄は、地域はもとより多くの方々から信頼されています。

瓜 るみ子 様 (西町)



社会教育委員や介護保健福祉対策検討委員会委員として長くご活躍され、本町の文化振興や社会福祉の向上にご尽力いただいでいます。

また、総合計画審議会委員として、今年度の第5次総合計画後期計画やまち・ひと・しごと創生総合戦略策定にご活躍いただき、瓜さんの品行方正で博愛精神に溢れたお人柄は、地域はもとより多くの方々から信頼されています。

善行表彰

海端 實 様 (三笠)



ご長女様のご逝去に際し、町の医療福祉向上に役立てていただきたいと、昨

年10月に多額のご寄付をいただきました。

旭川設計測量株式会社
代表取締役 先崎 照正 様



今年度、本町の開村100周年記念に際し、多額のご寄付をいただきました。

平成11年の、わっさむ100周年記念でも多額のご寄付をいただき、本町の自治振興に多大なご貢献をいただいでいます。



ふるさと 永住功労表彰

ふるさと永住功労は、年齢が満80歳以上で、本町に在住している期間が60年以上の方を表彰するものです。受賞者33名を代表して、鹿又榮一郎様に表彰盾を贈呈いたしました。

受賞者は次のとおりです。
(50音順)

泉谷ミヨ子様(東和)
伊藤静江様(日/出)
瓜 藤 タツ子様(三笠)
加藤ヒサ子様(三笠)
鹿又榮一郎様(松岡)
川口萬里様(中和)
北島信子様(三笠)
坂本義男様(三笠)
櫻井清子様(三笠)
佐藤敬子様(三笠)
佐藤敏子様(西岡)
佐藤裕子様(西岡)
下井瞳様(三笠)
菅野スズ様(中和)
鈴木彰夫様(三笠)
竹内美佐江様(西岡)

田中房子様(西岡)
田村久子様(塩狩)
堂前信一様(松岡)
長屋泰弘様(三笠)
新山悦子様(東岡)
番場てる子様(日/出)
深海武子様(北原)
藤井清志様(三和)
藤原三男様(日/出)
古川美恵子様(南岡)
南川照子様(西和)
村井恵子様(北和)
山下アキ子様(東岡)
横山正悟様(西岡)
横山常雄様(東岡)
渡部和弘様(三笠)



ふるさと永住功労表彰受賞者



前列左から伊藤さん、川口さん、佐藤(裕)さん、下井さん、古川さん、南さん、下條さん、横山さん
中列左から北島さん、佐藤(敏)さん、鹿又さん、堂前さん、菅野さん、藤原さん、藤井さん、坂本さん

褒賞

佐々木 正 様 (三和)



昭和55年4月、株式会社近藤組に入社、以来35年の長きにわたり勤務され、現在、工事部長としてご活躍されています。

現在は工事部門を統括、社内検査や原価管理を担当され、発注者や地先の方々からも信頼されています。また労務管理や部下の育成にも積極的に取り組まれ、社業の発展に貢献されていますことから、この度の褒賞受賞となりました。

栄誉賞

藤田 明郎 様 (旭川市)



昭和40年から12年間、和寒高校で教鞭をとられ、その後、旭川西高校などで教頭を、愛別高校、土別高校、札幌真栄高校では校長を歴任されました。

昭和41年から和寒高校に結成された郷土史研究部の生徒さんが、町の歴史や人々の生活などをつぶさに調査し、集められた膨大な資料は、和寒町郷土資料館建設のきっかけともなりました。その郷土史研究部を指導し、活動を支えたのが当時顧問の藤田さんです。ご自身も郷土史研究者として各地の史実を研究され、その中でも「和寒今昔

物語」など、和寒町に関する著書が出版されています。昭和50年の開基75周年開村60周年記念に編纂された「和寒町史」、さらに平成11年のわっさむ100年記念に発行された「和寒町百年史」についても編集委員として、また平成17年の百周年記念和寒神社史の編集局長も務められるなど、和寒町の歴史やその時代の人々の生活などをまとめ、次の世代に伝える大きな役割を担っていただきました。ご功績に対し、栄誉賞を贈らせていただきました。

教育委員会 文化奨励賞

赤間 勝代 様 (東町)

平成9年、岳風会に入会以来、多くの吟道大会や発表会に積極的に参加精励され、本年1月には伝位クラス最高位に次ぐ皆伝位を取得、会員の模範となっています。温厚誠実で忍耐力があり物事に対して真剣に取

り組む姿は吟友の信頼も厚く、吟道の普及発展に大きく貢献されています。

虻川理致子 様 (日ノ出)

平成8年に和寒フットクラブに入会され、写真技術の向上と普及のために各種コンテストなどに多くの創作作品を発表され入賞されています。

教育委員会 スポーツ奨励賞

前川 淳一 様 (北町)

平成5年のSPゴルフ愛好会結成当初から、理事として会の運営や競技の普及発展にご尽力され、平成15年からは副会長として会の企画運営の要として活躍されています。

また、体育協会評議員として体育協会の運営はもとより、本町のスポーツ全般にわたって普及振興の一翼を担っていただいています。

十川 勉 様 (三笠)

昭和58年のクラブ発足当初から事務局長として会務

全般を統括され、競技の普及に奔走され、長年にわたって少年団の育成にもご尽力され、全道大会や各種大会で優勝に導くなど、その優れた指導力は誰もが認めるところであり、信頼も厚く多くの方から慕われています。



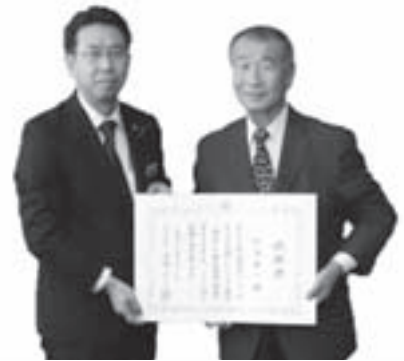
文化奨励賞・スポーツ奨励賞受賞者 前列左から 虻川さん、赤間さん、前川さん、十川さん

松浦健一さんに統計功労者北海道知事感謝状

松浦健一さん（74歳）は、10年以上にわたり国の重要な統計調査に携わってきた功績が認められ、北海道知事から感謝状が贈られました。

松浦さんは町職員時代から統計調査に携わり、退職後もその経験と知識を活かし、様々な調査にご尽力いただきました。

感謝状は、11月13日に奥山町長から伝達されました。



感謝状の伝達を受ける松浦さん（写真右）

ステージで輝くわっさむの宝物 おゆうぎ会・学芸会

10月24日（土）保育所おゆうぎ会、10月25日（日）和寒小学校学芸会が開催されました。

子どもたちは、この日のために練習を重ねてきた合唱や踊り、劇を元気いっぱい披露。ときどき台詞を忘れて、動きを間違えたりしてしまうこともありましたが、来場された皆さんは、そんな子どもたちを見守るように、温かい拍手を贈っていました。

小学校では、開校110周年記念事業実行委員会から新しい校旗が贈呈され、節目の年に際してこれまでのPTA会長や校長の方に感謝状を授与しました。

10/25 和小学芸会

10/24 保育所おゆうぎ会



和寒町の財政状況をお知らせします

平成26年度 決算状況 すべての会計の歳出決算総額は 58億2千万円

一般会計の歳出決算額は43億3千万円、特別会計の歳出決算額は14億9千万円で、全会計を合わせると58億2千万円となり、前年度と比較すると3億6千万円、率にすると5.83%の減となりました。

町の収入や支出、貯金や借金の状況を一般会計を中心にお知らせします。

【昨年実施した主な事業】



南宗谷線地区
広域米穀類乾燥調製貯蔵施設改修



救命サポート事業



健やかこども医療費助成



高齢者おでかけハイヤー支援



デマンドバス運行

その他にも・・・

町道バリアフリー化
福祉灯油等購入助成

自治会館改修 4号川他改修
高齢者安心見守り装置整備

公民館他公共施設改修

などの事業を実施しました

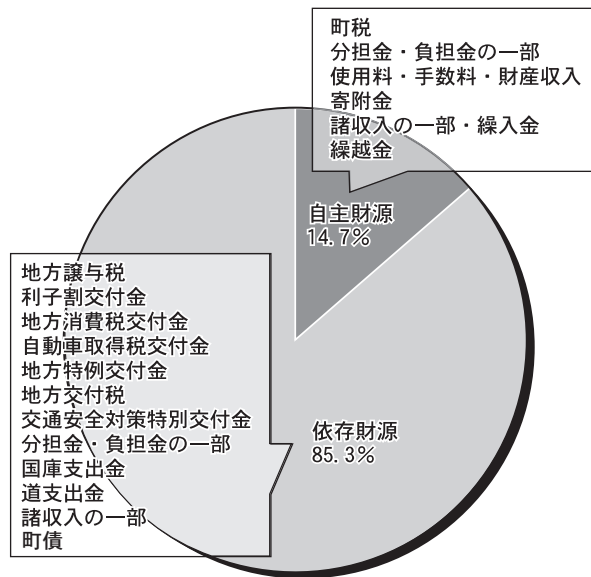
平成26年度 一般会計決算状況

町民の皆様が安全で安心な生活ができるよう、生活支援やインフラ整備など予算の執行に取り組んできました。

【 歳 入 】

(単位：万円)

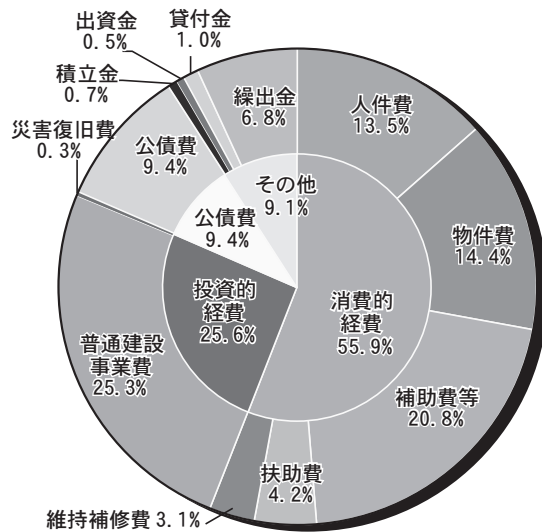
区 分	金 額	構成比
町 税	29,544	6.5%
地方譲与税等交付金	15,834	3.5%
地 方 交 付 税	242,366	53.6%
分担金及び負担金	2,238	0.5%
使用料及び手数料	10,061	2.2%
国 庫 支 出 金	21,313	4.7%
道 支 出 金	27,260	6.0%
財 産 収 入	3,610	0.8%
寄 附 金	330	0.2%
繰 入 金	11,471	2.5%
繰 越 金	1,117	0.2%
諸 収 入	7,935	1.8%
町 債	78,713	17.5%
歳入合計	451,792	100.0%



【 歳 出 】

(単位：万円)

区 分	金 額	構成比
議 会 費	4,380	1.0%
総 務 費	23,924	5.5%
民 生 費	57,653	13.3%
衛 生 費	46,534	10.8%
農 林 業 費	70,293	16.2%
商 工 費	10,513	2.4%
土 木 費	70,557	16.3%
消 防 費	20,383	4.7%
教 育 費	32,217	7.5%
災 害 復 旧 費	1,161	0.3%
公 債 費	40,682	9.4%
給 与 費	54,688	12.6%
諸支出金・予備費	0	0.0%
歳出合計	432,985	100.0%



歳入歳出差引残額	18,807
繰越明許額	6,846
実質収支額	11,961



町の財政状況については、実質的な収支は黒字を維持しています。

80%を超えると硬直化しているとされる財政の弾力性や自由度を示す経常収支比率は66.9% (H25 66.7%) と良好な水準を保っています。

また、借金の割合が25%を超えると財政を圧迫しているとされる実質公債費比率においても1.2% (H25 2.2%) と良好な水準を保っています。

町税の状況

納めていただいた税金は、行政サービスの実施や公共施設の整備に使われています。
いずれの税目においても高い収納率となっています。

科目	課税額 (万円)	収入額 (万円)	収納率	課税1人あたり
町 民 税	12,948	12,786	98.7%	35,474円
固 定 資 産 税	13,143	12,524	95.3%	36,008円
軽 自 動 車 税	948	946	99.8%	2,597円
市 町 村 た ば こ 税	3,288	3,288	100.0%	9,008円
計	30,327	29,544	97.4%	83,088円
国民健康保険税	12,863	12,397	96.4%	35,241円

※H27. 4. 1現在人口3,650人で1人あたり算出

基金（町の貯金）、町債（町の借金）の状況

基金残高と町債残高の状況を特別会計とあわせてお知らせします。

【基金残高】

(単位：万円)

区 分	年度末現在高	増減額	
一 般 会 計	財 政 調 整 基 金	89,864	3,862
	減 債 基 金	100,687	-161
	そ の 他 基 金	224,117	1,474
	合 計 ①	414,668	5,175
特 別 会 計 基 金 ②	25,044	1,366	
備 荒 資 金 組 合 積 立 金 ③	70,864	588	
合 計 (①+②+③)	510,576	7,129	

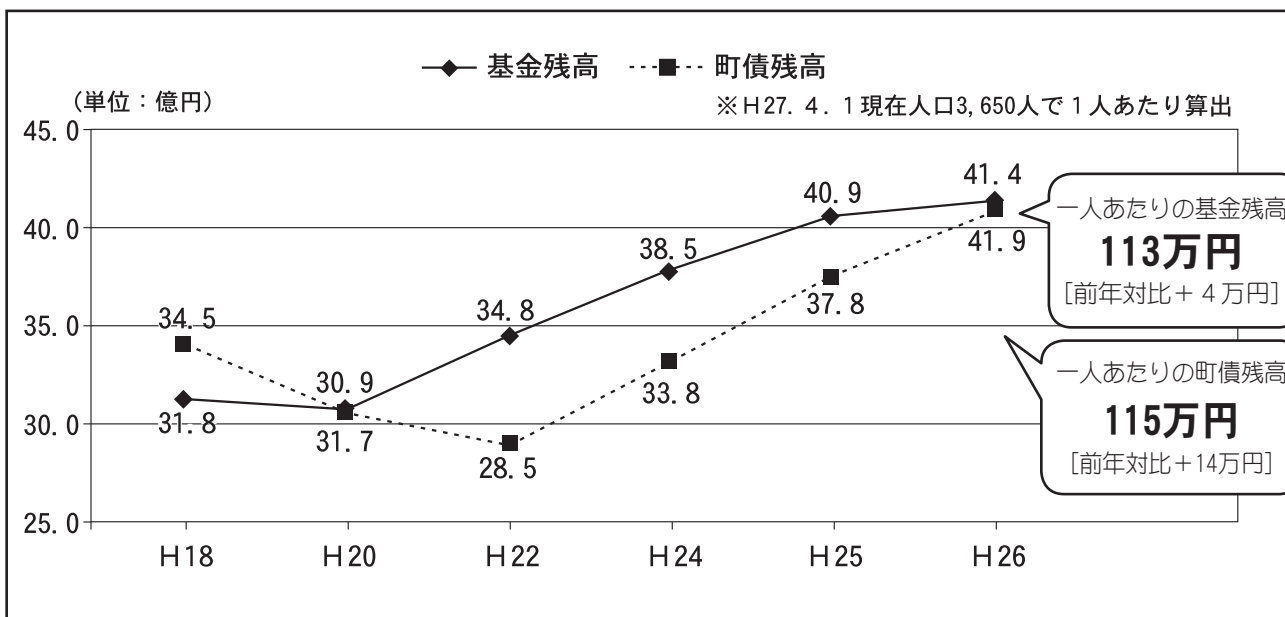
【町債残高】

(単位：万円)

区 分	年度末現在高	増減額	
一 般 会 計 債 ①	419,923	41,509	
特 別 会 計	簡 易 水 道 事 業 債	10,391	-1,246
	公 共 下 水 道 事 業 債	34,111	-3,685
	町 立 病 院 事 業 企 業 債	6,866	-529
	合 計 ②	51,368	-5,460
合 計 (①+②)	471,291	36,049	

基金及び町債年度末現在高の推移（過去10年）

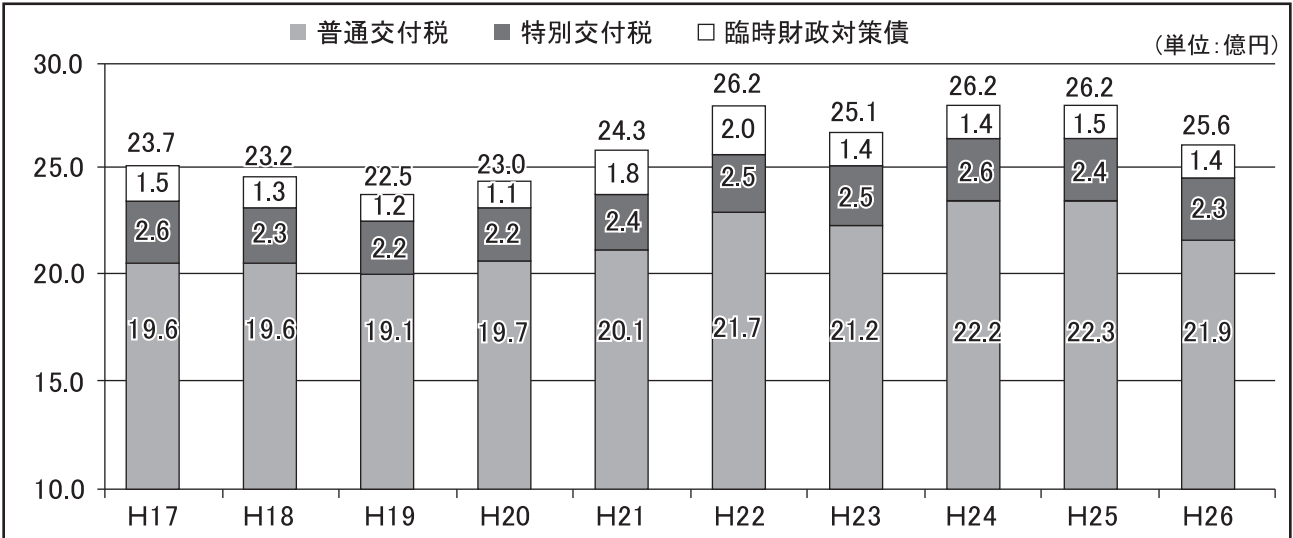
一般会計における基金残高と町債残高の推移です。



地方交付税の推移 (過去10年)

普通交付税は、自治体の運営に必要とされる基準額を計算し、税金など一定の収入を差し引いた額を自治体に交付する制度です。

平成19年は最も低い交付額でしたが、昨年は総額25.6億円となっています。



※特別交付税=その年における特別な事情で交付される制度。

※臨時財政対策債=普通交付税で交付されるべき額のうちの一部を起債し、後年度に交付税補てんされる制度。

平成26年度 特別会計決算状況

平成26年度の特別会計の決算状況をお知らせします。

(単位: 万円)

歳入決算額	64,732
歳出決算額	60,742
差引	3,990
基金残高	9,847

歳入決算額	8,782
歳出決算額	8,522
差引	260
基金残高	706
町債残高	10,391

[保険事業勘定]	
歳入決算額	54,776
歳出決算額	51,060
差引	3,716

歳入決算額	6,138
歳出決算額	6,069
差引	69

歳入決算額	18,148
歳出決算額	17,742
差引	406
基金残高	756
町債残高	34,111

[介護サービス事業勘定]	
歳入決算額	4,919
歳出決算額	4,676
差引	243
基金残高	13,736

歳入決算額	48,117
歳出決算額	48,661
差引	△ 544
町債残高	6,866



【用語解説】

自主財源	町が自主的に収入として得ることができる財源。町税、使用料等	物件費	消費的な性質の経費のうち、他の性質に属さないもの。消耗品費、光熱水費など
依存財源	国・道の基準により定められた額を交付される。地方譲与税、地方交付税等	補助費	各種団体に対する助成金や負担金など
町税	町民税、固定資産税、軽自動車税など	扶助費	被扶助者に対してその生活を維持するために支出される経費
地方譲与税	揮発油税、自動車重量税、消費税、自動車取得税などの一部が地方に配分されるお金	維持補修費	町が管理する道路や学校などの公共施設の修繕に要する経費
地方交付税	町の規模により、標準的に必要なお金を算定し、国から交付されるお金	投資的経費	道路、住宅、学校などの公共施設の新設、増設、改修事業などに要する経費
町債	公共事業などを行なうときに国などから借り入れる借金	公債費	借金返済に充てる経費
基金	公共施設改修や災害、減収などに備えて積み立てる経費		

平成27年度 各会計執行状況 (平成27年 9月30日現在)

《一般会計》

一般会計の現在の予算総額は44億円

9月30日現在の一般会計予算総額は44億円で、当初予算から農業経営力支援事業費の増額や旧塩狩温泉施設解体、除雪ドーザー購入事業などで、1億5千万円増加しています。

今後も、財政の健全化を維持しながら予算の執行に取り組んでいきます。

【歳入】

(単位：万円)

区分	予算額	構成比	収入済額	対予算 執行比率
町 税	27,455	6.2%	16,057	58.5%
地方譲与税等交付金	16,780	3.8%	7,954	47.4%
地方交付税	244,744	55.7%	166,817	68.2%
分担金及び負担金	7,550	1.7%	763	10.1%
使用料及び手数料	8,911	2.0%	4,489	50.4%
国庫支出金	18,640	4.2%	4,775	25.6%
道支出金	34,073	7.7%	9,843	28.9%
財産収入	3,906	0.9%	586	15.0%
寄附金	400	0.2%	456	114.0%
繰入金	23,604	5.4%	0	0.0%
繰越金	1,000	0.2%	1,000	100.0%
諸収入	11,036	2.5%	1,213	11.0%
町 債	41,684	9.5%	0	0.0%
歳入合計	439,783	100.0%	213,953	48.6%

【歳出】

(単位：万円)

区分	予算額	構成比	支出済額	対予算 執行比率
議会費	4,692	1.1%	2,512	53.5%
総務費	28,644	6.5%	9,910	34.6%
民生費	57,258	13.0%	18,635	32.5%
衛生費	48,828	11.1%	22,614	46.3%
農林業費	58,092	13.2%	19,225	33.1%
商工費	10,720	2.4%	5,876	54.8%
土木費	65,446	14.9%	21,814	33.3%
消防費	20,076	4.6%	9,315	46.4%
教育費	41,661	9.5%	19,344	46.4%
災害復旧費	1,806	0.4%	4	0.2%
公債費	44,679	10.2%	22,233	49.8%
給与費	57,671	13.1%	27,133	47.0%
諸支出金・予備費	210	0.1%	0	0.0%
歳出合計	439,783	100.0%	178,615	40.6%

《今年度実施の主な事業》

開村記念日のつどい	わっさむ開村100周年記念式典	北海道森づくりフェスタ
危険家屋等解体支援	町道改修整備	公共施設外灯LED化
農業経営力支援	北海道障がい者冬季スポーツ大会	マイホーム応援
なごやかサロン支援	高齢者おでかけハイヤー支援	にれっこ祝金
保育料軽減	学校給食費負担軽減	にれの町ようこそ祝金
『学ぶ力』を育む推進事業	まち・ひと・しごと創生総合戦略策定	高規格救急車更新

《特別会計》

9月30日現在の特別会計の予算額及び執行状況は次のとおりです。

皆さまの生活に欠かせないものですので、健全化を維持しながら予算の執行に取り組んでいきます。

(単位：万円)

会計名	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険会計	72,011	31,496	43.7%	28,182	39.1%
簡易水道事業会計	10,681	2,906	27.2%	3,699	34.6%
公共下水道事業会計	22,994	6,912	30.1%	5,952	25.9%
後期高齢者医療会計	6,100	1,628	26.7%	1,602	26.3%
介護保険会計	65,473	24,883	38.0%	23,356	35.7%
[保険事業勘定]	58,108	24,135	41.5%	21,272	36.6%
[サービス事業勘定]	7,365	748	10.2%	2,084	28.3%
病院会計	52,162	22,470	43.1%	19,601	37.6%

除排雪作業にご協力を ～冬道を安全で快適に過ごすために～

冬の町民生活を安全・快適に過ごすために、冬道の除雪体制についてお知らせします。作業を迅速かつ円滑に進めていくために、町民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

■早朝の除雪作業にご理解を

朝の通勤、通学時までには除雪を終了させるため、早朝から作業をおこないますので、騒音振動などでご迷惑をおかけすることもあります。ご理解をお願いします。

■河川への雪捨ては危険です

特に、市街地区の小河川については融雪時に流水の妨げになり、子どもが入りこむと事故につながる危険性があるため、河川への投雪はやめましょう。

■路上駐車は絶対やめよう

路上に放置された1台の車のために除雪車が前に進めなくなり、引き返すことがあります。除雪が後回しになるなど、町内全体の迷惑になります。

■車道や交差点への雪捨てはやめましょう

除雪した道路に雪を出すことで、わだちが出来たり、道幅が狭くなるなど通行の障害になったり、交通事故の原因にもなります。敷地内で処理するか、雪捨て場をご利用ください。

■玄関先の雪処理は各家庭で

除雪車が通った後、玄関先の雪を何とかして欲しいという声をお聞きしています。町では広い地域の除雪作業を短時間で効率よくおこなわなければならず各自で取り除くようお願いします。

■ゴミは除雪の後に

各家庭から出されるゴミは、収集日当日の除雪の後に出してください。夜間や前日から出しますと、雪の下になり、除雪と一緒に処理されて収集できなくなります。

■雪捨て場案内

町の指定雪捨て場は、松岡4号の旧町営球場敷地です。奥の方から順に利用してください。また、ゴミが混入しないよう注意しましょう。

町道除雪総延長：154.2km

地図太枠内区域はA業者で、その他の区域はB業者による除雪となります。

※一部地図範囲外があるため下表参照

委託業者名		委託範囲
A	旭実興業(株)和寒支店 字三笠TEL32-2338	恵みヶ丘自治会、道道和寒幌加内線から南側（中和自治会、松岡・北原自治会、三和・菊野自治会の一部）三笠南自治会、西和福原自治会
B	(株)コンドー興産 字東丘TEL32-2011	大通自治会、仲町自治会、西町自治会、若草自治会、かたくり自治会、道道和寒幌加内線の北側（東山自治会、中和自治会、松岡・北原自治会、三和・菊野自治会の一部）

お気づきの点があれば、

役場建設課（電話32-2424）または、委託業者にご連絡ください。なお、道道については、旭川建設管理部士別出張所（電話23-2191）にご連絡ください。



わっさむ 開村100周年記念

第53回町民文化祭

コーラスにれによる合唱

第53回町民文化祭が、10月30日（金）から11月8日（日）までの10日間にわたり、公民館を中心に開催されました。

写真や手芸、菊花展など数多くの作品展示の他、短歌教室やお茶会が開催され、多くの来場者で賑わいました。

11月8日（日）には芸能発表会がおこなわれ、保育所年長児童によるオープニングダンスから始まり、ピアノ、詩吟、舞踊、太鼓、大正琴、フラダンス、歌謡、よさこい、合唱が披露され、多くの観客から盛大な拍手が贈られました。

また、今年が開村100周年を記念し、剣淵町との作品の交換展示をはじめ、和寒町からは、みどり会の舞踊、和寒中学校音楽部の合唱、和寒リーリアのフラダンスを剣淵町で披露し、剣淵町から空手型演武、紙芝居、剣淵中学校吹奏楽部による演奏がおこなわれ、特に踊りながら楽器を演奏する「ダンプレ」は見応え十分の迫力ある演奏で、一層大きな歓声が沸き起こりました。



こども館児童クラブの作品



ピアノ演奏



剣淵中学校吹奏楽部によるダンプレ



保育所年長児童のダンス



岳風会和寒支部による詩吟



菊花展



お茶会



塩狩太鼓保存会「武者太鼓」



鳴呼ワットサムの演舞

住民基本台帳の閲覧状況の公表

個人情報の保護を目的とした住民基本台帳法の一部改正（平成18年11月1日）により、住民基本台帳を閲覧できる場合が限定され、年に1回、閲覧状況を公表することになっています。

平成26年11月1日から平成27年10月31日までの閲覧はありませんでした。

■お問い合わせ：住民課お客さま窓口係 TEL 32-2500

空き家・空き店舗・空き地情報募集

町では、移住定住の促進を図るため、空き家・空き店舗・空き地情報を募集しています。

建物や土地を有効に活用するため、皆さんからの情報提供をお待ちしています。

寄せられた物件情報は、面積や建物の構造を調査し、ホームページで公開します。

(<http://www.town.wassamu.hokkaido.jp/affairs/city-building/why-live/vacant/>) スマートフォン・携帯電話はこちらから



■お問い合わせ：総務課まちづくり推進係 TEL 32-2421

自衛官等募集

受験種別	応募資格	受付期間	試験日
陸上自衛隊 高等工科学校生徒 (一般)	男子で中卒(見込含) 17歳未満	11月1日(日) ～28年1月8日(金)	1次試験 平成28年1月23日(土) 2次試験 平成28年2月4日(木)～2月7日(日)
自衛官候補生 (男子)	18歳以上27歳未満 (採用月の1日現在)	受付中～1月15日(金) (予定)	平成28年1月24日(日) または1月25日(月) (予定)



■興味のある方は、お気軽に下記までご連絡ください。

自衛隊旭川地方協力本部 名寄出張所
住所 〒096-0011 名寄市西1条南9丁目45
TEL 01654-2-3921

※受験申込は、和寒町役場総務課でも対応します。

予防接種の被害救済制度の請求期限について

平成23年1月から平成25年3月31日までに、町の助成により下記のワクチンを接種した方のうち、接種後に何らかの症状が生じ、医療機関を受診した方は、接種との関連性が認定されると、医療費・医療手当が支給される場合があります。

【対象者】 町が実施した下記のワクチンを平成25年3月31日までに受けた方
ヒトパピローマウイルス(子宮頸がん)ワクチン、ヒブワクチン、小児肺炎球菌ワクチン

認定を受けるためには独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)に請求する必要があります。**支給対象となるのは、請求した日からさかのぼって5年以内に受けた医療に限られています**ので、お心当たりのある方は、至急お問い合わせください。

【相談窓口】

独立行政法人医薬品医療機器総合機構 救済制度相談窓口 電話0120-149-931(フリーダイヤル)

※フリーダイヤルがご利用になれない場合は、03-3506-9411(有料)までご連絡ください。



まちのニュース カメラアイ ~地域の問題をお届けします~

10/17
(土)



地元弁護士によるリアリティー劇場

公民館で、『ボクと鬼嫁、時々オトン オトンの財産を守れ!』と題した講演会が開催されました。

高齢者や障がい者の財産を守る『成年後見制度』をわかりやすく学べるように、弁護士・町職員・福祉施設職員による寸劇とパネルディスカッションがおこなわれ、寸劇では、認知症の父親からお金をだまし取る鬼嫁の手口が紹介されました。約80名の来場者は、専門家のわかりやすい話に真剣に聞き入っていました。

10/15
(木)



四町高齢者大学交流研修会

公民館で、剣淵町・下川町・名寄市風連町・和寒町の高齢者大学生約150名による四町高齢者大学交流研修会がおこなわれました。

歓迎セレモニーは和寒町保育所の子どもたちによるダンスで、他町の皆さんを歓迎しました。

研修会では、和寒町人権擁護委員の荒瀬龍男さんと打田幸江さんによる人権紙芝居、各町のステージ発表、農想塾の横井義雄所長によるペポカボチャについての講演があり、学びと交流を深めていました。

(写真は全員でわっさむ音頭を踊っている様子)



10/26
(月)

給食に地元の農産物を

北ひびき農業協同組合(西本護組合長)から、子どもたちに安心・安全な地元の食材を食べてほしいと、氷点の舞(ななつほし)の新米や玉ねぎ、じゃがいも、カボチャなどが贈呈されました。

11月10日には小学校でふるさと給食会がおこなわれ、奥山町長も子どもたちと一緒に地元の味を堪能しました。

10/17
(土)



英語で楽しくランタンづくり

公民館で「ジュニアイングリッシュ講座」の児童によるカボチャのランタンづくりがおこなわれました。

50人の子どもたちが15のグループに分かれて挑み、種取りや面の切り取りと慣れない作業に苦労していましたが、思い思いの作品が完成すると満面の笑みを浮かべていました。作品は公民館前に並べられ、訪れた人の目を楽しませていました。また、夜には明かりを灯し、幻想的な世界を醸し出していました。



10/28
(水)

旭川和寒会

旭川花月会館でおこなわれた旭川和寒会の総会・交流会に、会と町側あわせて65名が出席。ふるさと和寒の話題が尽きない時間を過ごしました。

会では、和寒にゆかりのある新規会員を随時募集していますので、ご家族や知り合いの方が旭川周辺にお住まいでしたら、ぜひ入会していただけるようお声がけください。

10/20
(火)



和寒駅清掃ボランティア

楽縁くらぶ(今田八千代代表)の会員10名が、駅を気持ちよく利用してもらいたいと、ホームを渡る階段の清掃ボランティア活動をおこないました。

当日は肌寒い天候ながら、雑巾やほうきを手に、女性ならではのきめ細やかな掃除をしていました。

10/31
(土)



モニターツアーに札幌から40名

和寒町着地型観光推進協議会が旅行会社と企画したモニターツアーの参加者が、ハロウインの日にカボチャ日本一の和寒町にやってきました。

ツアーは販売初日に売り切れる人気となり、ツアーの権利を手に入れた参加者は、ストライプペポの畑見学や玉入れ体験、農産物直売、カボチャのアレンジメントなど盛りだくさんの内容に大満足の様子でした。

10/30
(金)



5ヶ月間の体験を終えて

喫茶にれて農村生活体験事業激励・感謝の会がおこなわれました。実習生の大森(おおもり) 英恵(はなえ)さんが体験を終え、受け入れていただいた農家の方と5ヶ月間を振り返り、感動や笑顔あふれる楽しい時間を過ごしました。

大森さんは引き続き本町に滞在し、今度は冬の寒さを体験していきます。

11/17
(火)



陸上自衛隊第2音楽隊コンサート

公民館で開催されたコンサートに、370名の観客が訪れました。和寒中学校音楽部の合唱によるオープニングから始まり、2部編成のコンサートでは、忌野清志郎さんの『デイ・ドリーム・ビリーバー』やサザンオールスターズメドレーなど、親しみやすい音楽で会場は大いに盛り上がりしました。

10/30
(金)



まちのしごとを1日体験

和寒中学校2年生が、町内各事業所で職場体験学習をおこないました。

生徒たちはホクレンショップや保育所、酒向自動車、役場、冬音などに数人ずつ分かれ、地元で働く人たちと交流しながら仕事を学び、貴重な1日となりました。

(写真はフタバ屋でペポのしづくを作っている様子)

リサイクルアイデア作品等 入賞作品決定

クリーンタウンわっさむでは、子どもたちにごみ減量やリサイクル、地球温暖化問題に関心を持ち、家族と一緒に考えていただくことを目的に、リサイクルアイデア作品、ポスターを募集しました。

今回は、リサイクルアイデア作品44点、ポスター5点の力作が募り、審査の結果、次のとおり入選者が決定しました。

(敬省略)

学年	リサイクルアイデア作品		
	最優秀賞	優秀賞	努力賞
小1	永易 巧	笠嶋 光蓮	高橋 響
小2	伊藤 楽	塚崎 陽菜	梅本 仁
小3	笠嶋 蓮華	加清 璃音	荒木 麗仁
小4	目黒 大翔	福川 凌正	川西 永愛 佐々木 紅
小5	佐々木愛夢	安部 七海	精進 菜絆
小6	村岡 和雅	小林 哉太	松村あいか



町民文化祭での作品展示

小学1年生の部で最優秀賞に輝いた「水で進む船」
(永易巧くん作)

ごみ減量化・リサイクル運動ポスター
地球温暖化防止ポスター

最優秀賞 東 陽乃(小1)、吉田 遼生(小3)
精進 菜絆(小5)、村岡 美也(中1)
優秀賞 藤原 美涼(小5)

札幌三角山放送局「月刊わっさむ」

札幌にわっさむの元気情報を発信

vol 19



和寒町の情報を札幌の皆さんに向け発信し、都市と農村の交流人口拡大を図るため、札幌三角山放送局で「月刊わっさむ」の放送をおこなっています。

放送日は毎月第4火曜日午後2時～2時30分（30分間）です。

■「月刊わっさむ」8月25日 第54回放送産業振興課 伏見主事が出演

9月14日～10月4日に開催の札幌オータムフェストでの和寒産農作物等の物販についてPRしました。



「作付面積日本一の南瓜をはじめ新鮮な農産物や南瓜の種を使ったお菓子もご用意していますので、ぜひ、お立ち寄りください。」と呼びかけ、イベント当日には、和寒町の農産物を買いに多くの方がブースに足を運んでいただきました。

■「月刊わっさむ」9月22日 第55回放送「A北ひびき和寒基幹支所販売課長 細川 重一さんが出演

10月11日に開催された「わっさむパンプキンフェスティバル2015」のPRのため、イベント準備にお忙しい中電話出演していただきました。

「南瓜ランタンづくりなど楽しい催しや新鮮な野菜をご用意しておりますので、ぜひ会場にお越しください。」と来場を呼びかけました。

イベント当日には、和寒町民以外にも多くの方が会場を訪れ、和寒の秋のおいしい味覚を広く発信することができました。



■「月刊わっさむ」10月27日 第56回放送 金子精肉店 代表取締役 佐藤 之宣さんが出演



今年で開業30年の節目を迎える金子精肉店を継いだ佐藤さんに「和寒ジンギスカン」について、お話ししていただきました。

「初めて和寒ジンギスカンを食べた時に非常においしいと思いました。この味を残したいと思い、妻と一緒に継承していく一大決心をしました。」と振り返り、「和寒ジンギスカンは味付けが特徴で仕込みが大変。包丁も使う機会が増えて、よく手を切っています。」と苦労話もされ、「道民の皆様がジンギスカンといえば金子ジンギスカンとってくれるのを目標に頑張っていきたい。和寒町に来られる際には、ぜひお立ち寄りください。」と呼びかけました。

☆三角山市場で農産物販売☆

9月26日（土）、三角山放送局のあるレンガの館ホールにて「第32回三角山市場」が開催され、毎週土曜日に交流施設ひだまりで野菜等の直売をしている恵みの市の皆さまにも協力していただき、採れたての野菜等を販売してきました。

用意した野菜は全て売り切れとなる人気ぶり。来場者からは「次はいつ来てくれるの?」「また買いたい。」という声が相次ぎました。



◆放送を聴くためには

放送を見たり聴いたりするためには、三角山放送局のHP (<http://www.sankakuyama.co.jp>) でご覧になれます。また、過去の放送内容は、図書館で聴くことができます。

札幌市内（西区周辺地域）でラジオ番組を聴くには、周波数FM76.2MHzに合わせてください。

■お問い合わせ：総務課まちづくり推進係（TEL 32-2421）

図書館へ行こう

話題の新着本

「鍵のかかった男」

有栖川有栖／著
大阪の小さなホテルで一人の男が死んだ。警察は自殺と断定するが…。密室よりも冷たく堅く閉じた、孤独な男の壮絶な過去とは。人間の謎を、人生の真実で射抜いた長編ミステリ。



「自画像」 朝比奈あすか／著

ヒエラルキーが形成された中学の教室で、ひとり孤高を保つ少女がいた。少女は容赦ない方法で、担任教師の行いを告発し、学校から追放する。それは、ある長い闘いの序章だった…。



「スーツケースの半分は」

近藤史恵／著
30歳を目前にした真美が衝動買いした青いスーツケース。やがてそれは友人たちへとバトンされ、世界中を旅するうちに、“幸運のスーツケース”と呼ばれるようになってゆく。



「あこがれ」 川上未映子／著

麦彦とヘガティー、同じ歳の2人はイノセンスを抱えて全力で走り抜ける。この不条理に満ちた世界を…。さまざまな「あこがれ」の対象を持ちながら必死に生きる少年少女のぎりぎりのユートピアを描く。



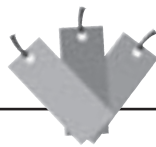
「殺人鬼の献立表」

あさのあつこ／著
ハウスキーパー・美菜子の周囲には執筆のヒントになる事件が絡んでいる。そう断定したベストセラー作家・那須河闌一は、強引に窓ふきスタッフとして、依頼に割り込んできたが…。



「ネンレイズム/開かれた食器棚」

山崎ナオコーラ／著
「おばあさん」になりたい、自称68歳の村崎さん。未来でなく「今」を生きたい紫さん。「徐々に」年をとりたいスカート男子・加藤くん。公民館の編み物クラブに通う高校3年生の冬ものがたり。



ご存じですか？

利用しよう！リクエストサービス

読みたい本が図書館にない時、諦めていませんか？図書館の蔵書として、あなたの読みたい本をリクエストすることができます！ぜひ、ご利用ください。

和寒図書館は、道内屈指の豊かな資料を誇り、年間約2,500冊の図書を購入しています。そのうち約150冊が町民の皆さんからのリクエスト本となっています。

今月のBEST本 (10月の貸出回数上位本)

「左近 上」 火坂雅志／著

大和国を治める筒井家であって、若くして侍大将になった島左近清興。しかし、永禄2年、松永弾正久秀が柳生宗厳を寝返らせて大和に攻め入ってきた。窮地に陥る筒井勢であって左近は…。



「犬の掟」 佐々木譲／著

東京湾岸で射殺体が発見された。蒲田署の刑事は事件を追い、捜査一課の同期刑事には内偵の密命が下る。二組の捜査が交錯し、刑事の嗅覚が死角に潜む犯人をあぶり出していく…。



12・1月のイベント情報

- 12/12(土) 14:00～ おはなし会
- 12/19(土) 14:00～ ポコ・ア・ポコクリスマス会
- 12/20(日) 14:00～ クリスマス映画会
- 12/26(土) 14:00～ おはなし会

パネルシアターなどの楽しいおはなし会です。お友達と一緒に遊びに来てね！



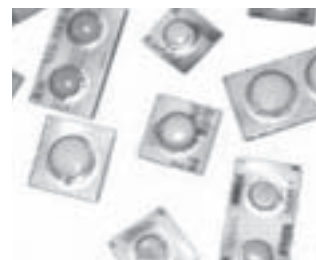
レイモンド・ブリッグズの原作を映像化！「スノーマンとスノードッグ」を上映します

病院だより

薬の誤飲にご注意ください

町立和寒病院 薬局長 宿谷 高典

高齢になると、視覚や味覚等の衰えや認知症によりの確な判断ができず、取り間違いや思い込みにより誤飲・誤食事故のリスクが高まると考えられます。



写真：独立行政法人国民生活センター資料から

包装シート（PTPシート）の誤飲に注意

9月、高齢者による薬の誤飲事故の原因として最も多いのが薬の包装シート（プラスチックにアルミなどを張り合わせたもの）の誤飲であることが消費者庁の調査で分かりました。

平成21年9月から今年の7月までに消費者庁に寄せられた、65歳以上の人の食品以外での事故情報は165件あり、最も多かったのが「内服薬などの包装」で全事故の42%を占めました。特に包装シートを1錠ずつ切り離し誤飲してしまったという事例が53件と多く、そのうち3件は入院にいたっています。

1錠毎に切り離した薬をうっかり包装のまま飲みこむと自力で取り出すことは難しく、喉や食道を傷つけたり穴を開けたりする可能性がある上、包装シートはエックス線写真でも写りにくく、内視鏡などで取り出すことになり、発見が遅れると重症化することもあります。

（事例）

「貧血があり、内視鏡検査を受けたところ、十二指腸に包装シートが刺さり、腸に穴が開いていたため手術した。」

「テレビを見ながら5種類の薬を飲んだところ、食道に痛みを感じた。包装シートが1個足りないため受診。内視鏡でやっと取り出した。」

ご家庭では、日ごろから以下の点に注意しましょう。

- ①包装シートを1錠ずつ小さく切り離さないで、その都度、薬だけを押し出して服用する。
- ②食品と薬とそれ以外のものは分けて保管する。
- ③食品以外のものを食品用の容器に移し替えない。
- ④認知症の方が手の届く所に不要なものや危険なものを置かない。
- ⑤医薬品の一包化を活用する。

（1回に何種類かの錠剤を服用する場合に薬局で1袋にまとめることを言います。）

※薬によっては吸湿性や光に弱いなどの理由により、一包化できないものもあります。

【誤飲事故が発生した時の対応】

- ・患者の状態や誤飲したもの・量を確認した上で直ちに医療機関を受診する。
- ・吐かせることで逆に症状が悪化することもあるため、むやみに吐かせない。

緊急時のためにも、日ごろから病院等の連絡先を確認しておきましょう。

法人の確定申告は便利な電子申告（eLTAX）で！

法人町民税・事業税・^{エルタックス}地方法人特別税の申告、各種届出は更に利用しやすくなった電子申告（eLTAX）をご利用ください。

詳しい内容はホームページ（<http://www.eltax.jp>）をご覧ください。



■お問い合わせ：上川総合振興局地域政策部 名寄道税事務所課税係 TEL 01654-2-4148

年 金 あ れ こ れ 国民年金保険料には「免除制度」があります

経済的な理由などで、今はどうしても国民年金保険料が納められない・・・

保険料を納めるのが困難なときは、申請して承認されると保険料の納付が免除される「免除制度」があります。保険料が免除される額は下記の4区分となります。

全額免除		(納付なし)
3/4免除	1/4納付	(保険月額： 3,900円)
半額免除	半額納付	(保険月額： 7,800円)
1/4免除	3/4納付	(保険月額： 11,690円)
全額納付		(保険月額： 15,590円)

免除は、被保険者・配偶者・世帯主それぞれの前年所得が基準額を下回る場合に承認されます。

※どの免除に該当するかは、前年所得により基準が定められています。

■所得基準額の目安（概算）

世帯員数	全額免除	4分の3免除	半額免除	4分の1免除
4人世帯→夫婦・子2人 (子は16歳未満)	162万円程度	230万円程度	282万円程度	335万円程度
2人世帯→夫婦	92万円程度	142万円程度	195万円程度	247万円程度
単身世帯	57万円程度	93万円程度	141万円程度	189万円程度

※この額はあくまでも目安であり、世帯状況や各種控除等により基準が異なります。

ご注意！ 減額された保険料を納めないまましていると、その期間は「未納期」として扱われ、老齢基礎年金の受給資格を得る期間に含まれません。

●その他に、退職（失業）による特例免除があります。

「免除制度」や「特別免除」に関する問い合わせは、
日本年金機構旭川年金事務所（TEL0166-72-5002）または住民課お客さま窓口係（TEL32-2500）まで

保険料納付を忘れずに・・・納めて安心国民年金

■お問い合わせ：住民課お客さま窓口係 TEL 32-2500

こ れ か ら の 家 庭 教 育 ～学校の勉強は何のため？～

「学校の勉強なんて、将来の役に立たない！読み書きと簡単な計算だけで生きていける！」ある討論番組で高校生がこんな主張をしていました。一緒に出演していた大人たちは、何も言い返せず黙ってしまいました。

その番組にはビートたけしさん（北野武氏）も出演していて、その高校生に映画撮影でいかに数学で習った因数分解の知識を使っているかをわかりやすく伝え、「勉強を教科の範囲内として捉えてはダメ。応用が利くように、あえて国語や数学って形にして教えているんだよ。」と答えていました。

社会人になると、『学校の勉強がどれだけできるか』ではなく、『学んだことをいかに活かすことができるか』ということの方が大切です。社会の第一線で活躍している人は、年間何十冊も本を読んでいるといいます。それは、学びにはムダがないことを知っているからです。

もし、お子さんが冒頭の高校生のようなことを言ってきたら、一緒に勉強の意味を考えてみてください。テストのための勉強ではなく、学んだことを何に活かすことができるかという視点を持てば、これまでよりは進んで机に向かうようになるかもしれませんね。



戸籍の窓口

■人の動き		10月末現在	
人口	3,618人	(△10人)	
男	1,670人	(△4人)	
女	1,948人	(△6人)	
世帯数	1,723戸	(0戸)	
()は前月比			
出生	1人	死亡	1人
転入	6人	転出	16人

■たんじょうおめでとう			
あかちゃん	おとうさん	住所	
青塚 紘奈ちゃん	おおかあさん	三笠	
	雄太・可奈子	三笠	

■お悔やみ申し上げます			
氏名	年齢	住所	
後藤 明治さん	89歳	芳生苑	
鈴木 サキさん	95歳	三和	

大募集中!
申(さる)年の年男・年女



担当：総務課情報管理係

ご寄付ありがとうございました

- 和寒町**
 ▼農園用の床土150袋 保育所に
 北日本床土株式会社 代表取締役
 山田 浩さん
 ▼5万円 和寒のまちづくりに
 北海道モーターサイクルスポーツ協会
 会長 西山 裕之さん
 ▼ふるさとまちづくり応援寄付金(ふるさと納税)
 10月分 19件 計 32万円

- 社会福祉協議会**
 ▼5万円 亡母の葬儀に際し
 三和 鈴木 洋子さん
 =寄付(健楽苑)=
 ▼3万円 亡母の葬儀に際し
 三和 鈴木 洋子さん
 =寄贈(芳生苑)= タオル他
 ▼下井 マツエさん(南町)
 ▼堂前 信一さん(松岡)
 ▼商工会女性部(西町)
 ▼今北 光雄さん(日ノ出)
 ▼佐藤 孝一さん(日ノ出)
 ▼下井 辰雄さん(三笠)
 ▼瓜 るみ子さん(西町)
 ▼澁谷 眞純さん(中和)
 ▼佐藤 幸子さん(大成)
 ▼明光寺婦人会(西町)
 ▼虻川 政義さん(日ノ出)
 =慰問(芳生苑)=
 ▼草花の会(押花作品展示)
 ▼喫茶ルームボランティア
 ▼霜月ボランティア
 ▼保育所年長組お遊戯・合唱他
 ▼楽笑体操実演講習
 ▼明光寺婦人会

撮影会 (場所:町民センター3階 大集会室)
 12月12日(土)・13日(日)

午後1時30分から午後3時まで

この日に都合がつかない方は、12月11日(金)までの日程で、個別に撮影できます。ご連絡ください。

公共機関電話番号

和寒町役場(代表)	32-2421	和寒町教育委員会	(北町)	32-2477
お客さま窓口	(1階) 32-2500	公民館		
住民課	(1階) 32-2422	図書館	(西町)	32-4646
産業振興課	(1階) 32-2423	総合体育館	(三笠)	32-4470
農業委員会	(1階) 32-2435	保健福祉センター	(西町)	32-2000
出納室	(1階) 32-2420	保育所	(三笠)	32-2242
総務課	(2階) 32-2421	こども館	(三笠)	32-3125
建設課	(2階) 32-2424	町立和寒病院	(西町)	32-2103
議会事務局	(3階) 32-2436	農業活性化センター	(日ノ出)	32-2010
消防和寒支署	(1階) 32-2119			
救急・火災の時は	119	バス予約(専用電話)		32-2525



HELLO-BABY

はじめまして、佑都です。体を動かすことが大好きで、ハイハイ、つたい歩きでどこでも行っちゃうよ☆最近、転がるペットボトルやボールを追いかけるのが好きなんだ♪

買い物に行くとテンションがあがっている人々に話しかけちゃうよ(笑)もしどこかでほくに話しかけられたら、おしゃべりしてね!

石持 ^{ゆうと}佑都くん <<H26. 12. 5 生まれ>>

北町 石持 光造さん・美帆さんの長男

冬は一面の銀世界が広がる和寒町。三笠山の白樺並木は散歩やウォーキングの人気スポットですが、冬は樹氷と幹の真っ白な景色が本当にキレイです。

(南町 山口正夫さん提供)



白樺並木 (平成25年12月)

開村100周年記念事業
「和寒ふるさと写真館」
に提供いただいた写真をご紹介します

借金お悩み電話相談

あなたの借金のお悩みを電話でお話してください。

旭川弁護士会の弁護士が対応します。**相談は無料**で、誰にも知られずに相談できます。

12月16日(水)～18日(金) 午前10時～午後6時

電話番号 0166-51-9527

お問い合わせは、旭川弁護士会 (TEL0165-51-9527)

10月中交通事故状況 (10月末現在)

発生件数	人身	0件 (4件)
	物損	13件 (67件)
死者	0人 (1人)	
傷者	0人 (4人)	
道内での死者	19人 (151人)	

() 内は27年累計

交通事故死ゼロ日数 138日

■編集後記■

いよいよ12月、忘年会シーズンですね。最近、あちこちで「太ったね」と言われるので、食べ過ぎ飲み過ぎに気をつけたいと思っています・・・

さて、広報わっさむでは、町民の皆さまからの情報をお待ちしています。団体のイベントやサークルの活動など、掲載したいことがありましたら、お気軽にご連絡ください。

(三)

広報わっさむ

発行/和寒町
〒098-0192

編集/総務課情報管理係
北海道上川郡和寒町字西町120番地

電話 0165-32-2421 (代表) FAX 0165-32-4238
ホームページ <http://www.town.wassamu.hokkaido.jp/>

印刷/文義堂印刷・出版



100